とまこまい

苫小牧市役所
編集発行人
新岡正敏
印刷所
苫小牧民報社

日勝線（鵡後間）85.6㌔は35年度以降着工の建設線に
鐵道建設審議会で建議

本道横断の最短幹線
全線開通せば苫小牧港伸展に一大貢献

苫小牧市の発展につらなる大きな課題として多年にわたり要望し続けてきた、日勝線の右左府（日高）～御影間八五・六㌔が十一月九日の鉄道建設審議会で、昭和三十五年以降着工する建設線に決まり、直ちに運輸大臣に建議されました。日勝線の全線開通は、現在鋭意築造中の苫小牧港の港勢上に重要な意義をもち、その早期着工が苫小牧市の重要課題としてとりあげられています。

全線開通すれば道総合開発に多大の貢献

日勝線は根室本線御影から富内線富内駅に至る鉄道線で、昨年十一月にこの線の最大難所といわれた〝日振ずい道〟のある富内～振内間一二・八㌔が二十年近くもの年月をへて開通し、今年の十月には更に振内～右左府間二七㌔が着工され、残されていた調査線右左府～御影間八五・六㌔が、こんど建設線に決定されるに至つたものです。

日勝線の使命は、十勝から道南まで約一五〇㌔を短縮する本道内陸横断最短幹線として全線の開通により初めて道総合開発に強く貢献し得るもので、これを資源開発の面から見るときは、日高北西部の鉱・農林産地帯と根室、釧路、北見東部の広大な資源地帯に連絡し、帯広をへて苫小牧、室蘭、函館の道南を結び、本州方面に通ずる最短距離の路線を形成、加えて狩勝峠の急勾配や積雪の被害をも解消し輸送力においてもきわめて強大となり本道総合開発進展の一翼を強力に担うものなのです。

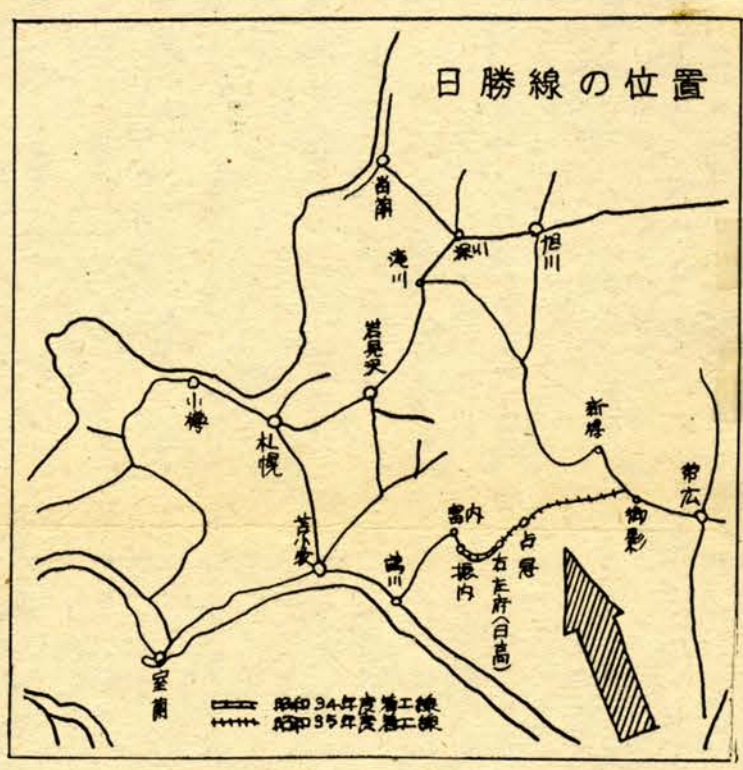
苫小牧港伸展上に大きなプラス

現在、強力にすすめられている苫小牧港の造成計画の推進と相まつて、この日勝線全線開通が実現されると、釧路、帯広方面と短距離をもつて結ばれ、交通が利便となるばかりでなく、日勝線未開発地帯の開発と共に将来の港勢伸長の一大動脈となることは明らかで、この線の早期実現に対する期待はきわめて大きいといわねばなりません。

日勝線全線開通の早期実現に努力しよう

本道総合開発の進行に即応してこれをすみやかに産業経済に投入する、日勝線の早期全線開通促進のため、本市は、日勝鉄道敷設促進期成会結成の昭和二十五年九月以来、室蘭市、帯広市、平取町、清水町、日高村、占冠村、鵡川町、穂別村とともに、関係方面に強く要請し続けてきたのでありますが、こんどさらに、この線の十勝口からの優先着工を関係機関へ強く要請することになつております。

（企画室）



第三中学　建設促進陳情は採択
定例市議会七日から開会中

一般会計や各特別会計の予算補正など二十件の議案を審議する第五回定例市議会は、七日から（会期は十五日まで九日間）開かれておりますが、第一日は田村、西、渋谷、荒佐久間、高西六議員から一般質問があり、第二日は陳情五件の取扱いをつぎのようにそれぞれ決めました。

▼陳情第一号―地方公務員退職年金制度改正についての陳情は総務委員会に付託▼陳情第二号―日本草炭工業株式会社から、明春四月早々苫小牧市に第二工場を建設して、コーライト生産の過程において多量に生産するガスを市民に供給する準備を進めているので、市から応分の出資をしてほしいというもので工場誘致特別委員会に付託▼陳情第三号―市内小中学校校長会から特殊学級を逐次地域的にでも設置してほしい、青少年の不良化防止に全市の関連各種指導機関が緊密な連絡をはかり効果をあげるようにしてほしい、児童会館の設置を促進してほしいなど五項目の陳情があつたもので文教厚生委員会に付託▼東中父母と先生の会から、東中の生徒増加にともなう対策として市当局の第三中学校建設計画を繰り上げて施行してほしいというもので採択▼陳情第五号―靖国神社の国家管理についての陳情は総務委員会に付託

本道の総合開発促進と、市勢の飛躍伸展のため、市民みんなで日勝線の全線開通の一日も早い実現を祈りたいものです。

65名のうち26名新人
新しい民生委員を推薦

任期満了による市の民生委員児童委員推薦委員会は、三日市役所二階会議室で開かれ、新しい民生委員（児童委員を兼任）をつぎのとおり推薦しました。この委員は今まで六十人（男五十一人　女九人）のところ、五人ふえ、六十五人（男五十三人、女十二人―再三十九人、新二十六人）となりました。

担当区	氏名	職業
地区	浜町吉田守賢（再）	住職
〃	西東寅松（新）	代書
〃	本田勝三（再）	無職
〃	神保金次（新）	印刷
〃	本町矢嶋浪江（再）	助産婦
〃	山室はつえ（新）	無職
〃	木下つね（再）	華道
〃	樺沢文雄（新）	王子
〃	西浦清輝（新）	王子
〃	佐々木大（新）	王子
〃	横田直次（新）	無職
錦町	吉本竹一（新）	仏具
〃	飛田四郎吉（再）	金融
〃	斎藤佐太郎（再）	王子
〃	須藤竜太郎（新）	無職
〃	広田まさい（再）	無職
〃	旭町加藤虎雄（再）	学校長
〃	菅井久太郎（新）	王子
〃	寺田保雄（再）	無職
弁天	綱木広治（再）	農業
沼の端	小松智元（再）	住職
〃	川小笹原藤芳（再）	農業
植苗	中央大槻正五郎（再）	農業
植苗	南小原虎男（再）	農業
植苗	西小野寺長吉（新）	農業
植苗	本勝三（新）	王子
植苗	北村上正二郎（再）	郵便局員
植苗	浅橋向清蔵（新）	酪農
西弥生町	池田信勝（再）	国鉄
〃	井上光枝（再）	無職
矢代町	立谷きくえ（再）	無職
西	町長野タツ（再）	無職
〃	梅木ミサオ（新）	無職
〃	脇田益穂（再）	会社員
緑町	一区岡島ハナ（再）	無職
緑町	二区上林義勝（新）	家具
〃	小野寺大六（新）	会社員
〃	営井久太郎（新）	王子
〃	寺田保雄（再）	無職
弁天	綱木広治（再）	農業
沼の端	小松智元（再）	住職
〃	川小笹原藤芳（再）	農業
植苗	中央大槻正五郎（再）	農業
植苗	南小原虎男（再）	農業
植苗	西小野寺長吉（新）	農業
植苗	本勝三（新）	王子
植苗	北村上正二郎（再）	郵便局員
植苗	浅橋向清蔵（新）	酪農
西弥生町	池田信勝（再）	国鉄
〃	井上光枝（再）	無職
矢代町	立谷きくえ（再）	無職
西	町長野タツ（再）	無職
〃	梅木ミサオ（新）	無職
〃	脇田益穂（再）	会社員
緑町	一区岡島ハナ（再）	無職
緑町	二区上林義勝（新）	家具
〃	小野寺大六（新）	会社員
旭町	加藤虎雄（再）	学校長
〃	寺田保雄（再）	無職
弁天	綱木広治（再）	農業
沼の端	小松智元（再）	住職
〃	川小笹原藤芳（再）	農業
植苗	中央大槻正五郎（再）	農業
植苗	南小原虎男（再）	農業
植苗	西小野寺長吉（新）	農業
植苗	本勝三（新）	王子
植苗	北村上正二郎（再）	郵便局員
植苗	浅橋向清蔵（新）	酪農
錦町	吉本竹一（新）	仏具
〃	飛田四郎吉（再）	金融
〃	斎藤佐太郎（再）	王子
〃	須藤竜太郎（新）	無職
〃	広田まさい（再）	無職
〃	本田勝三（再）	無職
〃	神保金次（新）	印刷
本町	矢嶋浪江（再）	助産婦
〃	山室はつえ（新）	無職
〃	木下つね（再）	華道
〃	樺沢文雄（新）	王子
〃	西浦清輝（新）	王子
〃	佐々木大（新）	王子
〃	横田直次（新）	無職
東町	鉄竹内ヨシエ（再）	無職
道官舎	竹内ヨシエ（再）	無職
王子町	野波荒次郎（新）	食堂
表町	佐藤岩太郎（再）	理髪
東町	竹内ヨシエ（再）	無職
道官舎	竹内ヨシエ（再）	無職
王子町	野波荒次郎（新）	食堂
表町	佐藤岩太郎（再）	理髪
東町	竹内ヨシエ（再）	無職
道官舎	竹内ヨシエ（再）	無職
王子	町吉田守賢（再）	住職
〃	西東寅松（新）	代書
〃	本田勝三（再）	無職
〃	神保金次（新）	印刷
本町	矢嶋浪江（再）	助産婦
〃	山室はつえ（新）	無職
〃	木下つね（再）	華道
〃	樺沢文雄（新）	王子
〃	西浦清輝（新）	王子
〃	佐々木大（新）	王子
〃	横田直次（新）	無職
東町	鉄竹内ヨシエ（再）	無職
道官舎	竹内ヨシエ（再）	無職
王子町	野波荒次郎（新）	食堂
表町	佐藤岩太郎（再）	理髪
東町	竹内ヨシエ（再）	無職
道官舎	竹内ヨシエ（再）	無職

国保継続給付証明書の更新取扱変る
毎月末まで必ず申請を　来年一月分は今月廿日までにお忘れなく

国民健康保険継続給付証明書の更新は、今まで三カ月ごとに行なつておりましたが、昭和三十五年一月から、この取扱いが変り、毎月更新することになりました。それで翌月も継続給付を希望するときは必ずその前月末までに市保健課保険係に職場健康保険被保険者証を持参の上、更新を申し出て証明書の交付を受けるようにして下さい。さもなければ継続する必要がないものとして、給付を打切られることになりましたので、特にご注意下さい。

また、現在使用している証明書は、有効期間が十二月三十一日までとなつておりますので、引続き一月においても継続給付を必要とする方は、十二月二十日までに所定の用紙によつてお忘れなく更新の申請をするようにして下さい。特に年末年始の関係もありますので、期限までに申請がないときは、証明書は更新されませんし、従つて一月以降の継続給付は認められなくなりますのでご注意下さい。この申請のときにも、前に述べたように職場健康保険の被保険者証を持参するようにして下さい。

なお、ご不審の点がありましたら、市保健課保険係にお問合せ下さい。

新年交礼会にご参加下さい

市では、輝かしい新春を祝福するため、例年にならい『新年交礼会』をつぎのとおり催したいと存じますから、どなたでも多数ご参加下さい。参加希望の方は、会費百五十円を添え、二十五日までに市総務課秘書係へお申込み下さい。なお準備の都合もございますのでお申込期日は固くお守り願います。

▽日時＝一月一日午前十時三十分
▽会場＝産業会館（旭町）

秘書、民生、徴収三課新設
機構改革決まる

市部課設置条例の一部改正は第三日（九日）の本会議で原案を一部修正して可決となりました。原案は秘書課、民生課、徴収課、管財課の四課を増設、総務課を庶務課と改めるというのを、管財課だけ新設を認められませんでした。なお、この原案は六月五日から開会された第二回臨時市議会に初めて提案され、全員をもつて構成する特別委員会に付託　継続審査中だつたものです。

ボーナスの上手な使い方

◎十二月はボーナスの入るうれしい月です。サラリーマンも商人も過去一年間を反省し、これからの新しい計画をたてるよい機会です。

◎年末には忘年会やクリスマスなどいろいろの行事が多く、またあれもこれもと日ごろ欲しいと思つていたものが浮かんできますが、そうかといつて思いつきのまま使い果しては悔を残すばかりです。品物はお金さえあればいつでも買うことができます。無駄な出費は極力さけ生かして使うよう心がけたいものです。

◎そこでできるだけ多く有利な貯蓄に回して将来に備えることが大切です。その点では郵便局の定額貯金は理想的といえるでしょう。

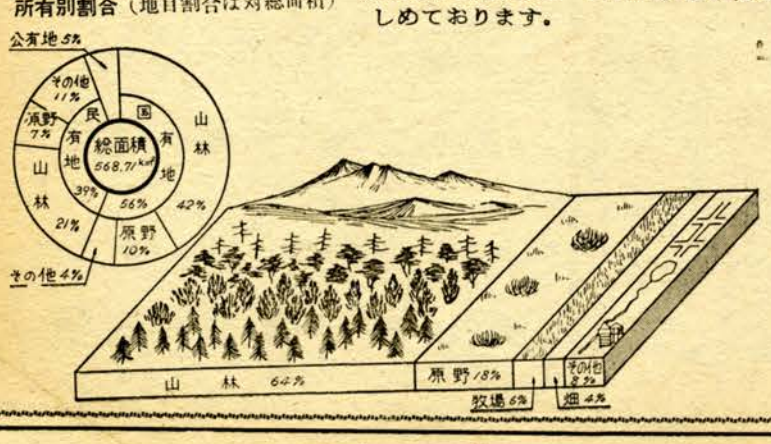
◎郵便局の定額貯金は安全、確実で、しかも無税で半年複利の年六分計算ですから、かりに五万円預けますと十年後には約二倍の九万円余になるからです。

苫小牧市内各郵便局

豆知識

苫小牧の土地の総面積は　568・71平方㌔ありますが　このうち82％は山林と原野です。所有別にみますと　国有地が56％もしめております。

所有別割合（地目割合は対総面積）



慰霊祭や旗行列など

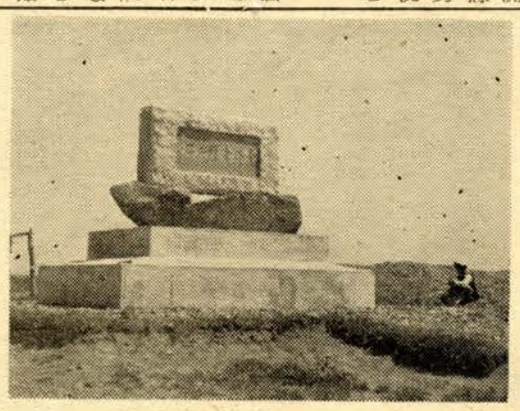
十二日、記念祝賀行事を盛大に

苫小牧最initの地 勇払開基三百七十周年を迎えて

勇払では開基三百七十周年を迎え、十二日記念祝賀行事を盛大にくりひろげることになりました。

当日は午前十時旧墓地で開基者の慰霊祭に引続き、零時半から勇払工場体育館で記念式典と祝賀会を催す一方、小中学生の旗行列なども行ないます。

勇払は、苫小牧発祥の地で、天正十七年（一五八九年）松前藩から、勇払場所と定められ、運上屋（交易の場所）が置かれてから、今年は三百七十年になります。当時松前藩は、本州のように米のとれない蝦夷地（北海道）を多くの『場所』に区分し、家臣の知行として、アイヌとの交易を許しましたが、勇払場所はその一つで、千歳、厚真、鵡川等十四カ所の漁場はこの『勇払運上屋』の交易に属し東蝦夷地屈指の『場所』といわれました。寛政十一年（一七九九年）この地が幕府直轄、箱館奉行にれい属するに及び、運上屋は『会所』に改められ役人を置いて諸般の取締りにあたらせました。その後、寛政年間原新助ら五十人による涙ぐましい開拓、明治二年開拓出張所の設置、昭和十八年大日本再生製紙勇払工場（現在国策パルプ勇払工場）の建設など幾多の変遷をへて、こんご工業港建設にともない目ざましい発展が期待されております。



（写真は『勇払会所の跡』）

お正月家庭料理講習会など

公民館、今月の行事決まる

公民館の今月の事業計画は、つぎのように決まりました。だれでも参加できますから、どうぞ遠慮なくおいでください。

生活講座（市民の家庭生活に直接役立てるため）①お正月料理講習会＝二十日後一～四、調理講習＝試食会＝一座談会（公民館大会議室）正月向家庭料理＝三品～五品講師＝苫小牧栄養士会栄養士三名、定員＝五十名、材料費＝三十円（チケット）②年賀状製作講習会＝十一、十二、十五、十六日の四日間後七～十、図案＝製版＝印刷（公民館一号室）版式＝謄写版による美術印刷、講師＝苫小牧孔版研究会々友五名、制限＝一人百枚以内印刷の方にかぎる、定員＝五十名、材料代＝五十円（チケット）

教養講座（市民の好みや希望を通して直接または間接に、心の領域を広めるため）◇レコードコンサート＝十八日後七～九（公民館大会議室）曲目＝クリスマスキャロル特集ほか、解説者＝牧野賢良氏、入場無料

子供クラブ（子供の心に愛の灯をかかげるため）◇クリスマス子供会＝二十日後一～四、コーラス＝人形劇＝映画（公民館二階講堂）出演者＝児童合唱団四十名、人形劇団＝四名、映画＝二名

もしもし教室（市民婦人教室、錦岡青年学級、沼の端母子学級その他、お正月の自主学習を伸長させる目的で、事業所、官庁、町内会、婦人会からの申込みで講師を派遣し、資料を提供して開催）◇料理講習会＝十二月中（一日一カ所三時間）会場＝勇払会所の跡に指定されました。

なお、この会所のあった所は『勇払会所の跡』開拓先駆者の墓碑群は『蝦夷地開拓移住隊士の墓』として、いづれも昭和三十一年市文化財保護条例により、市記念物（史跡）に指定されました。

冬休みの児童生徒心得

冬休みの期間

▽小・中学校＝十二月二十三日から一月十六日まで

▽西高校＝全日制は十二月二十五日から一月十八日まで（定時制も同じ）

▽工業高校＝全日制は十二月二十一日から一月十六日まで（定時制も同じ）

▽東高校＝全日制は十二月二十三日から一月十八日まで、定時制は十二月二十一日から一月十六日まで

中さ話し願みにたお休特心いを冬季熱定力では指て決協で活いにご盟生つうの連のによ位勝徒願の各教生間き兄市化つ父に童良をすう児不策でまよるの対のしのけんいたた年おき合しい例にいしまい日から一月十六日まで

①夜間外出について

①小・中学生は平常は日没まで、正月は午後八時までとする②高校生は午後十時までとする③夜間の一人歩きは危険である。特に女子の一人歩きは厳禁する。

②小使い銭の使用について

①むだ使いをしないで、なるべく倹約する②有効な使い方をするように工夫する。

③服装について

①各地区の催し物には参加しはなやかなせいたくな服装はつつしむこと。

④読書指導について

①各学校の図書を利用する②市立図書館も利用する。

⑤学校の立入りについて

①他の学校の教室や運動場に無断で入らないようにする。ただし、学校間の連絡で許可のあった場合は使用してもよい②自分の学校を使用する場合も先生の許可をうける。

⑥レクリエーションについて

①各地区の催し物には参加し楽しい休みを過ごすようにするなの②パチンコ、麻雀荘は厳禁③佐羽内リンクは午前九時から午後三時まで使用できる。赤旗があがっていたら（西小、東小の国旗掲揚塔に旗をあげる）危険なのですべらない④土子リンクも先生の注意を守って使用する（日没まで）⑤学校リンクの使用は年長者同伴の場合だけ午後八時までとする（赤旗の場合は使用禁止）⑤リンクにいろいろな物を投げたり、付近の樹木を折らないようにする。

⑦道路上の遊びについて

①各学校の図書を利用する②道路上での合も先生の許可をうける。

⑧スケートすべりについて

①各校内リンクは、その学校の生徒だけが使用する②緑リボンをつけた生徒は、他校のリンクでも使用できる。

⑨映画について

①禁止するが、父兄同伴の場合はこの限りではない②日常においても同様であるが、特に中・高校生などの飲酒、喫煙は絶対にやめること。

⑩飲食店の出入について

①禁止するが、父兄同伴の場合はこの限りではない②日常においても同様であるが、特に中・高校生などの飲酒、喫煙は絶対にやめること。

⑪先生の巡回指導について

正月中は先生方が市内を巡回し指導にあたります。

映画は許可または推薦以外は絶対ダメ

夜間、女子などの一人歩きは危険です

事故を防ぐため、道路上での合もホッケー、羽根つき、坂すべり、赤旗揚揚塔に旗をあげる）危険ナイトショウは小・中・高校生とも特に厳禁。

死亡率高いハシカにご用心

ことしは、子供の大敵であるハシカが全国各地に大流行して、今までの発生数は昨年の三倍で、死亡者も二倍の千五百名に達しております。

この症状は、十日間くらいの潜伏期が過ぎてから四十度くらいの高熱となり、二、三日すると、ノドの粘膜に白い斑点ができ、早期治療することによって熱が下がりますが、寒くなつてきたため手当を怠ると、肺炎、気管支炎などを併発しますので、これからますます、死亡者がふえる傾向にあります。

今のところ、ハシカの予防法がないだけに、近所にハシカの子供さんが出たら、全快するまで絶対近づけないようにまた発病したとみられるときは早期治療することが必要です。

苫小牧市で一時恐ろしい勢いで発生したジフテリアも市民皆さまのご理解とご協力により、一応防止しておりますがまた悪質な風邪が流行し始めておりますから、お子さんのいるご家庭では、ジフテリアやハシカに特にご注意下さい

最高五キロまで配給します

お正月用のモチ米特配三キロ、繰り上げ一キロなど

お正月用モチ米の特配はつきのとおりで、最高限度一人当り五キログラム（約三升五合）受配できることになつております。

◆内地米＝一カ月当り六キログラム、そのうち希望者には一キログラムだけモチ米と振り替え配給する。

◆正月用特配モチ米＝一人当り三キログラム

◆一月分繰り上げ配給モチ米＝一人当り一キログラム、但し、希望者にはウル米に振り替え配給する。

年賀状を二十一日まで出した方一千名に抽せんでカレンダーを

年末の郵便局は、大へん混雑しますから、みなさんがことしお出しになる年賀状は十二月二十日前後、おそくても十二月二十三日ごろまで出していただかないと遅れてしまいます。（取り扱いは十二月十五日から）十二月二十一日までに年賀状をお出しになつた方へ、抽せんにより五百名に二カ月めくり『ゆうびんカレンダー』を、さらに五百名に十二カ月一面刷り込みの『日本観光交通地図入りカレンダー』を贈呈します。年賀状をお出しになる際、つぎの『年賀郵便』と記載した紙片（各局の窓口にあります）に、おところとおなまえを書き、上部にそえてヒモでしつかり結んでお出しください。抽せんは札幌郵政局で行ない、当せん者には来年一月十五日ごろまで郵便でお届けします。

年賀郵便

おところ　おなまえ

年金証書もらつてニコニコ

老齢福祉年金証書初の交付式は、一日午前十時から市長室で行われました。

旭町の立見昌太郎さん（七七）同キシさん（七七）夫婦らはじめ七十才以上の老人十九人は市長からそれぞれ証書をうけとりニコニコ顔でした（写真は証書をもらつているところ）

明るい家庭に簡易保険

美擧（市社会福祉協議会取扱）▽一万円＝王子社宅中部二区伊藤勝見（長男斉の結婚を記念して）一日

定山渓温泉御招待

只今家庭電化製品の売出中です
500円毎に抽籤券一枚市内40名様

“ボーナスで家庭の電化”

日立・ナショナル家庭電化製品・電灯工事（日商連の店）

電気のデパート　錦戸電気

駅前通り　電話　2319番

『冷で良し燗で尚良し酒の味』しみじみとお酒を味わう季節です

酒は現金でお取引願います

北海道酒類正常取引委員会苫小牧支部

苫小牧小売酒販組合

専門店会加盟店

竹市百貨店

鈴らん通り　T 2770　E 2771　L 3995

苫小牧錦町

益々好評のふとん講予約申込受付して居ります

洋ふとん　エバーソフト　ヘットフレーム　マットレス

寝具　新しい

(八)いがらし布団店　T三三五九